



次々と入牧する乳牛（新ひだか町で）

大きく育て 乳牛の放牧

JASしないなど

振興会の生産者7戸が飼育する、生後6カ月から24カ月までの雌のホルスタイン93頭が、好天の中、入牧した。

92頭の広大な同団地で

日高管内の新ひだか町静内酪農振興会やJASしないなどは5月中旬、同町牧野静内団地で乳牛の入牧作業を行った。同

健康な牛を育成するのが目的。入牧の際には事前に各生産者が行った妊娠鑑定に加え、コンディションチェックの採血や体重測定もした。近い月齢ごとに4牧区に振り分けることで、よりストレスを軽減できるよう工夫する。

同団地での放牧は10月末まで行う予定で、退牧までに1頭当たり150kg以上の体重増を目指す。

（しない）